

常磐線ブロック柏勉強会

日 時 令和 5年 5月 28日 (日)

場 所 アミュゼ柏 プラザホール

参加者 66名

会員 27名

一般 27名 (各市広報の申込者) 及び付添 6名

講師・機器メーカー 6社 6名

I. 講 演 : 心臓ペースメーカー患者学 ～基本の“き”～

講 師 取手北相馬保険医療センター 医師会病院 副院長

循環器センター長 渡邊 寛 先生

II. 質疑応答 座 長: 取手北相馬保険医療センター医師会病院 副院長

渡邊 寛 先生

回答者: フクダ電子南関東販売株式会社

上村 明 様

日本ライフライン株式会社

高倉 誠司 様

アボットメディカルジャパン合同会社

天野 恭佑 様

日本メドトロニック株式会社

加藤 玲衣 様

日本光電工業株式会社

江口 耕一 様

バイオトロニックジャパン株式会社

磯貝 太一 様

新型コロナの感染症対応の為、3年振りの勉強会開催となりました。

会員の参加が例年より若干減少しましたが、高齢化の影響が大きいと思われる。その分を、松戸市・柏市・我孫子市・流山市・野田市・印西市の広報(市政だより)に掲載出来たおかげで、その電話申し込みに依る一般参加者が、過去最高に迫る勢いでカバーしてくれました。



参加者の大半の方が、この1～2年の間にペースメーカー装着した方々で、その間の懸念情報の解決に期待する声が大でした。講師の渡邊先生もこの点に留意

されて、患者の知っておくべき心臓の事、担当医の先生とのコミュニケーションの取り方等、正に、～基本の“き”～を解りやすく解説して下さいました。

質疑応答は、渡邊先生が座長となり、「Q&A」にて矢継ぎ早の数々の質問に、各機器メーカーの方々との連携で、素晴らしい進行の中、平易に解説し回答して下さいました。



あやふやな知識に不安を抱えて生活してきたのが、正しい知識を正しく身に着けることにより、心配事が払拭され、これからは、安心した日常が過ごしていただけるなど、更に、参加者の、生活の質も、必ずや高くなると確信できる、3年ぶりの勉強会でした。受付に来た時の顔と、帰宅時の顔つきや、元気さの違いが、それを物語っておりました。

次回10月22日の「総武線ブロック船橋勉強会」も、しっかりと、開催に向け準備をして、この会を更に有意義な会にして参りますので、楽しみにして下さい。

この原稿を作成中にも、入会のお申し込みやお問い合わせがあり、励みになっております。



今回の開催について、各市保健福祉センターや広報のご担当者のご指導、及びボランティアセンターのご協力に感謝申し上げます。

(記 副支部長 加藤 澄雄)